



2026-06-03

MORNING DISPATCH / Vibe Coder Bootcamp Tech News

今朝のホットな話題

7 トピックを整理。

1. 🔍 OpenAI Codex「Sites」+ ロール別プラグイン6種 — Codexが全職種の業務エージェントへ
2. 🔍 Anthropic、Project Glasswing を拡大 — Claude Mythos Preview を約150機関へ追加開放
3. 🔍 OpenAI frontier models と Codex が AWS Bedrock で一般提供（GA）開始



🔍 何が起きた？

OpenAI が Codex に2つの大型機能を追加した。Sites は仕事・アイデア・計画を、チームが探索・利用し URL で共有できるインタラクティブな Web サイト/アプリに変換する。Business / Enterprise プランから展開。

📌 主な変更点

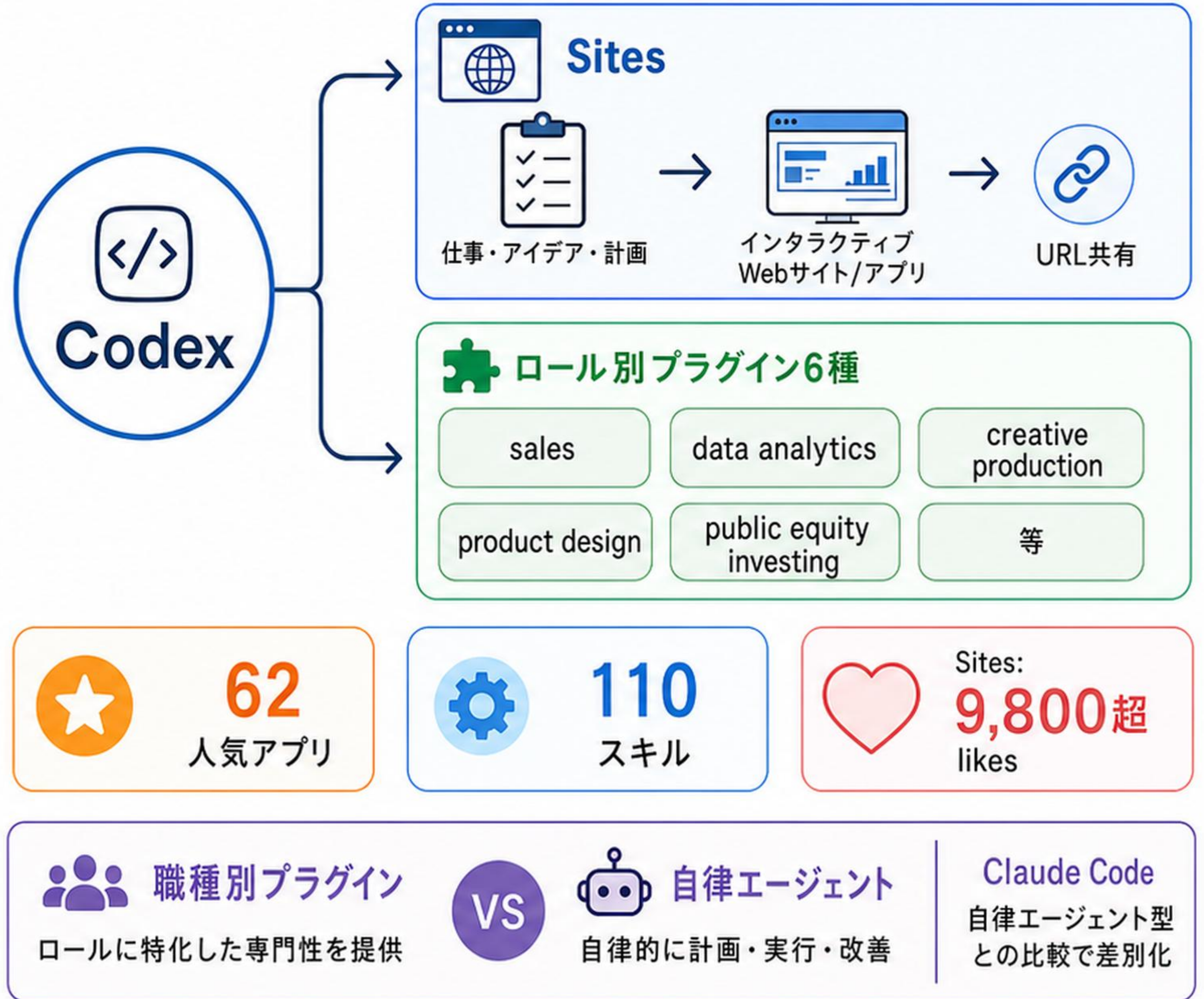
- Sites: 作業内容を共有可能なインタラクティブWebサイト/アプリへ変換し URL で配布
- ロール別プラグイン6種: sales / data analytics / creative production / product design / public equity investing 等
- コード不要・単一インストールでCodexを職種別の専門家へ
- Codex が 62 の人気アプリと 110 のスキルにアクセス可能
- codex-for-every-role のメッセージで非エンジニア職へ展開

💡 なぜ重要？

Codex が開発者向けだけでなく、営業・分析・制作・デザイン・投資など全職種の業務エージェントへ広がる動き。

💬 Xでの反応

「Building apps has never been easier」と歓迎する声が多く、Sites は 9,800超のいいね。一方で Business/Enterprise 限定への注文や、Claude Code との差別化軸（職種別 vs 自律エージェント）を論じる投稿も。



1. 何が起きた？

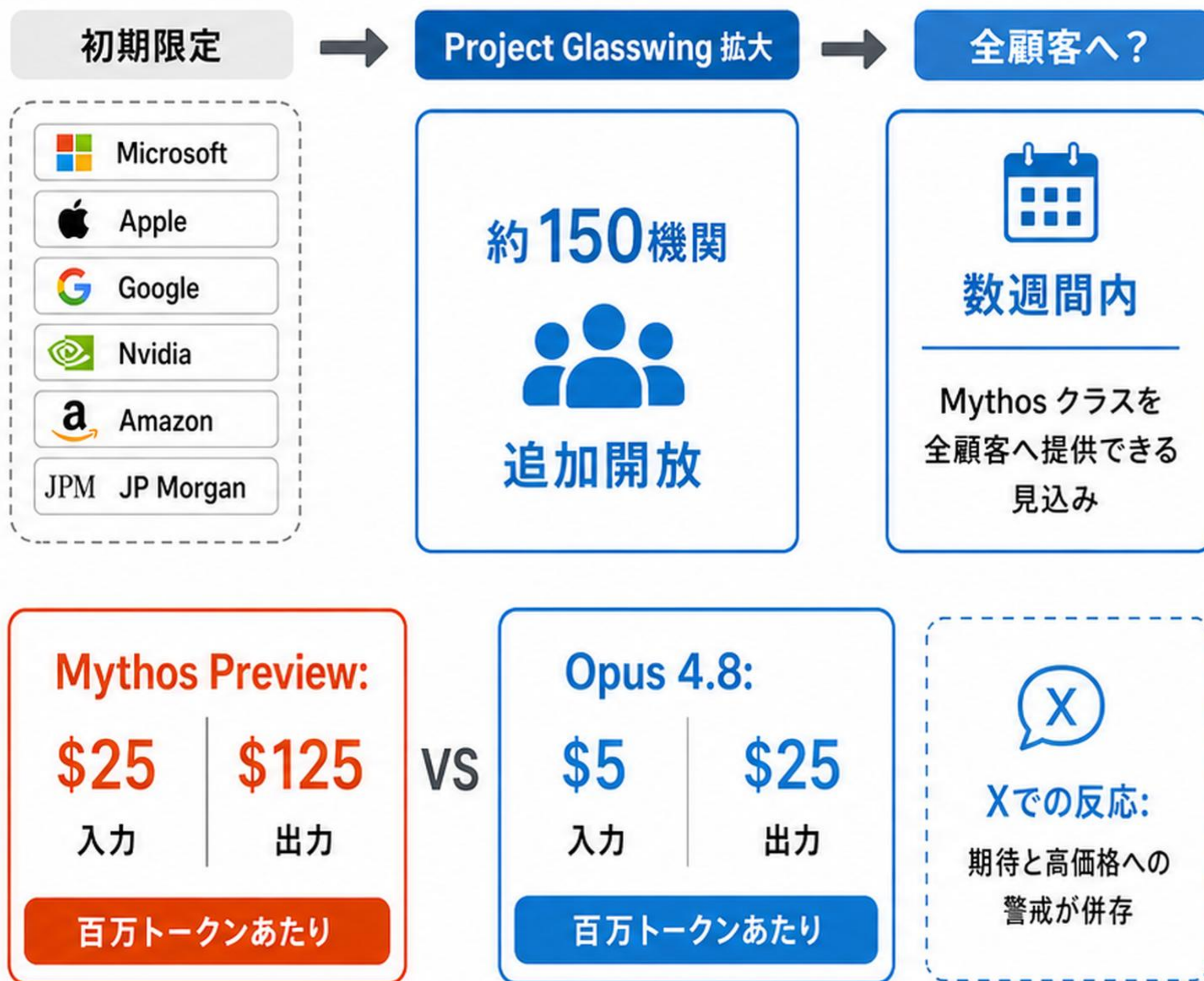
Anthropic が最上位モデル「Claude Mythos Preview」への限定アクセスプログラム「Project Glasswing」を拡大し、新たに約150の機関へアクセスを開放した。Mythos は当初「一般公開せず限られた企業・研究者のみが Glasswing 経由で利用」とされていたが、Anthropic は「数週間内に Mythos クラスのモデルを全顧客へ提供できる見込み」とコメント。

2. 主な変更点

- Project Glasswing のアクセスを約150機関へ拡大 (Anthropic 公式)
- Mythos Preview は初期は Microsoft / Apple / Google / Nvidia / Amazon / JP Morgan 等の限定機関のみ
- 公式は「数週間内に Mythos クラスを全顧客へ提供できる見込み」と説明
- 報道価格は \$25/百万入力トークン・\$125/百万出力トークン (Opus 4.8 の \$5/\$25 より大幅高)

3. なぜ重要？

限定プレビューから広域リリースへ動き出す一方、高価格と競合モデルの価格 competitiveness が焦点。Xでは「ついに Mythos が広く来るのか」という期待と、\$25/\$125 への警戒が併存。GPT-5.6 が「Mythos 級を2~3倍安く」との噂もあり、価格競争に注目が集まる。



🔍 何が起きた？

OpenAI の frontier models (GPT-5.5 / GPT-5.4) と Codex が Amazon Bedrock で一般提供 (GA) になった。
前日の Bedrock サポート発表の正式GA版。

📌 主な変更点

- GPT-5.5 / GPT-5.4 / Codex が AWS Bedrock で GA
- 既存 AWS セキュリティ / コンプライアンス / ガバナンス枠内で利用可
- データレジデンシー制御・従量課金を Bedrock のマネージドAPI経由で利用
- 将来的にサイバー機能『Daybreak』も AWS で提供予定
- 6/1 の Bedrock サポート発表の正式一般提供版

💡 なぜ重要？

企業は既に使っている AWS のワークフロー内で OpenAI を組み込める。
Xでは『エンタープライズ採用を加速する最重要ローンチ』との評価が目立ち、注目点は単なるAWSアクセスより『OpenAI がセキュリティ / ガバナンスworkflowへ深く入る』こと。



“ エンタープライズ採用を加速する
最重要ローンチ ”

何が起きた？

Google が知識・研究作業向けの2つのアップデートを公開。
NotebookLM モバイルアプリで briefing docs・study guides・
blog posts を外出先でも作成可能に。従来の閲覧・音声中心から
「作る」用途へ拡大。

主な変更点

- NotebookLM モバイル: briefing docs / study guides /
blog posts をモバイルで生成可能に
- Co-Scientist: Gemini ベースの複数エージェントが
仮説の生成・議論・改良を反復
- 推論・マルチモーダル・長文脈・ツール利用を活用
- Hypothesis Generation として個人研究者へ提供
- Gemini for Science の一部、ブログで詳細公開

なぜ重要？

移動中に資料が作れるため実務層に好評。Co-Scientist は
「AI が研究パートナーに」と研究者コミュニティで話題。
マルチエージェントの仮説生成 approach に注目。

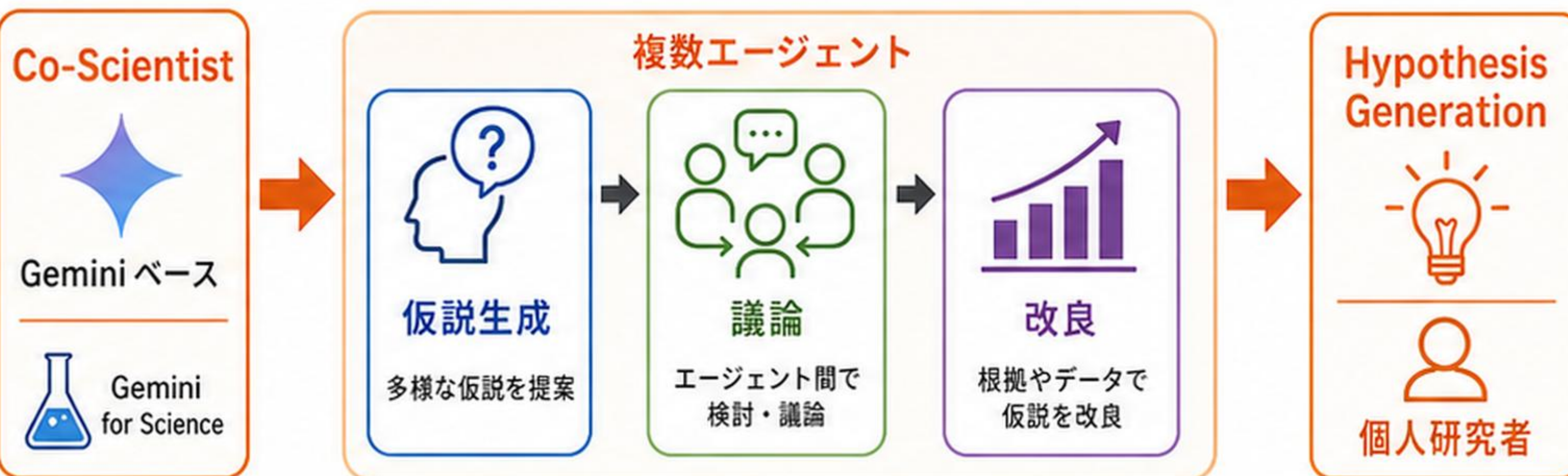
Before

NotebookLM = 閲覧・音声中心



After

NotebookLM mobile =
briefing docs / study guides /
blog posts を作成



“ 「移動中に資料が作れる」

“ 「AI が研究パートナーに」

Cursor 「優れたクラウドエージェント体験は、ローカルagentをサーバに移すだけではない」

何が起きた？

Cursor が Cloud Agents の設計思想を公式に発信。「優れたクラウドエージェント体験は、ローカルのエージェントを単にサーバへ移す以上のものを必要とする」と述べた。

主な変更点

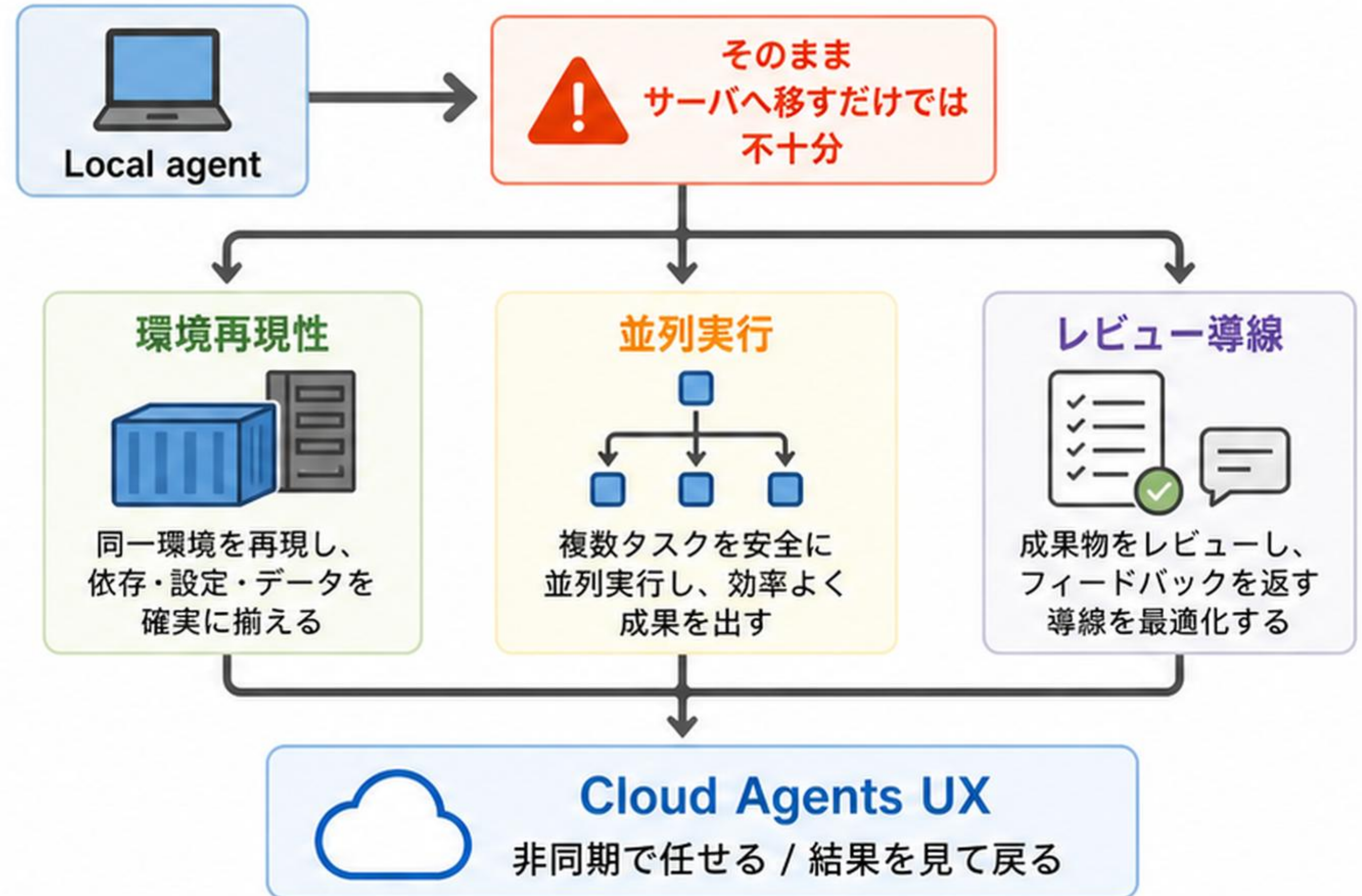
- Cursor が Cloud Agents の設計思想を公式表明
- 「ローカルagentをサーバに移すだけでは不十分」
- 環境再現・並列実行・レビュー導線の設計が必要
- 非同期で「タスクを任せて寝る」運用が実用フェーズ (@kinopee_ai 実演)

なぜ重要？

Codex remote-control / Claude Code 等と同じ「非同期でタスクを回す」UX競争の文脈。クラウドで任せる体験は、ローカル移植ではなく専用設計が差になる。

Xでの反応: 「Cloud Agents にタスクを任せて寝る」 (@kinopee_ai) など非同期運用の実演が共感を集める。

ローカル移植だけでは不足



📌 9割が知らないChatGPTの検索術 —

Pulse / GPT-5.5 / shopping research でリサーチを丸投げ

💡 要点

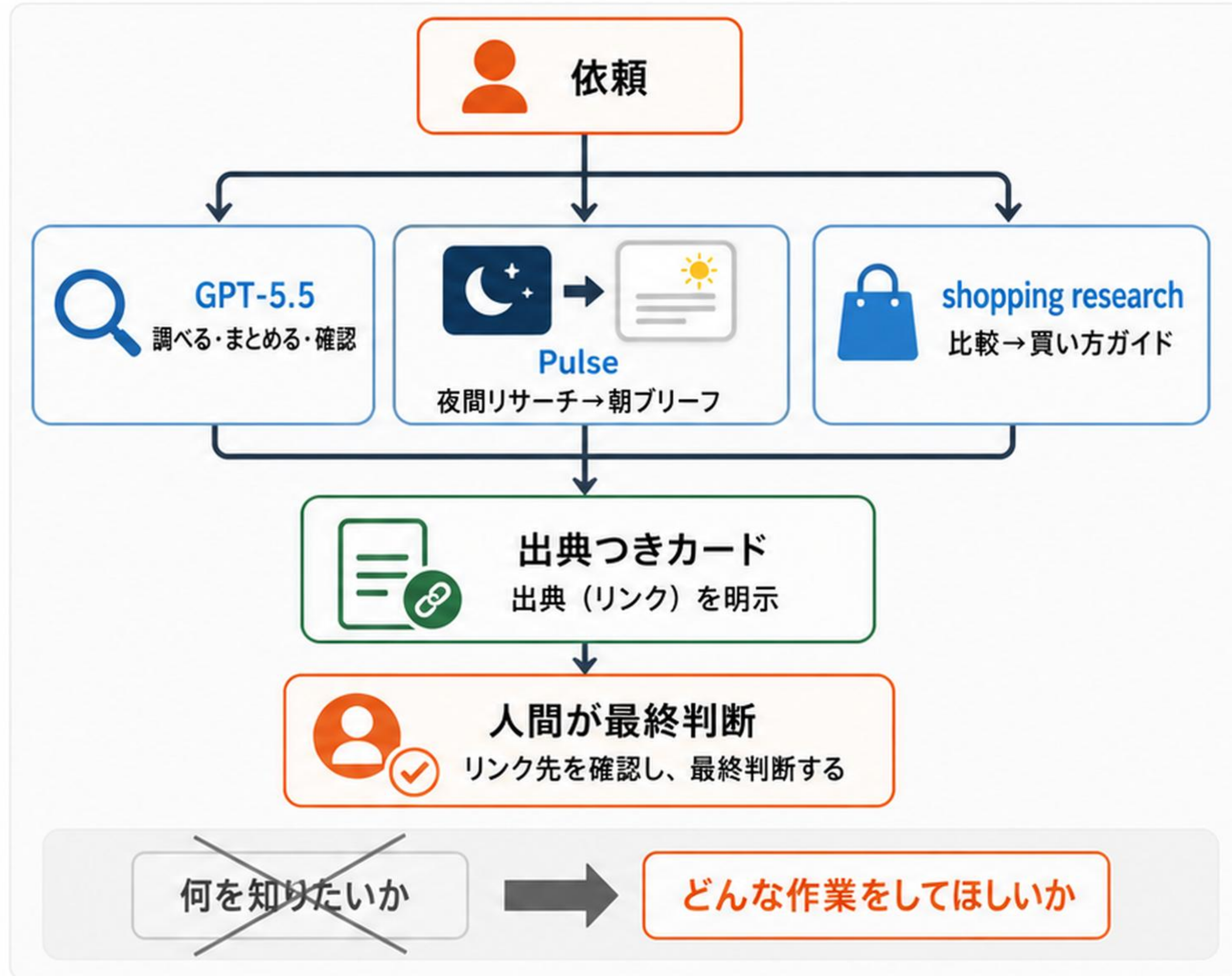
ChatGPTのエージェント型 GPT-5.5、夜間に自動リサーチして朝にブリーフを届ける Pulse、比較を丸投げできる shopping research の3機能で、調べ物そのものをAIに肩代わりさせる実践術。

🔧 具体的な手法 / 使いどころ

- **GPT-5.5 (エージェント型)**: 複数情報源を当たって調べ・まとめ・確認まで一気に行う
- **Pulse**: 履歴/メモリをもとに夜間自動リサーチ→朝にカード形式ブリーフ、Gmail/カレンダー連携可 (Pro先行→Plus→全員へ)
- **shopping research**: 言葉で伝えると買い方ガイドを生成、無料プランでも利用可

🌱 なぜ刺さるか / 学び

指示は「何を知りたいか」より「どんな作業をしてほしいか (調べる/比較する/要約する/出典をつける)」で渡す。事実 (数字・固有名詞・日付) は必ず出典を出させ、人間がリンク先を確認し最終判断する。



🔍 何が起きた？

OpenAI の次期モデル GPT-5.6 に関する X 上のリーク投稿。今週にもリリースされ、Codex の大型アップデートも同時に来る見込み。Anthropic の最上位 Mythos レベルに約2~3倍安い価格で並びうる、という内容。あくまで未確定のリーク情報。

📌 主な変更点

- GPT-5.6 が今週リリース見込み、Codex 大型アップデート同時との観測
- Anthropic Mythos レベルに約2~3倍安い価格で並びうる
- 推論 / フロントエンド生成 / personality / agentic workflows で大幅改善
- 主眼は efficiency (エージェントを速く・安く・長時間ワークフローで実用化)
- ⚠️ OpenAI 公式発表ではなく未確定のリーク情報

💡 なぜ重要？

性能競争だけでなく、速さ・安さ・長時間ワークフローの実用性が焦点。エージェント型開発や Codex 利用のコスト構造が変わる可能性がある。

リーク内容の構造



効率性の焦点 (主眼：エージェントの実用化)



“『GPT-6 と呼んでもよかった』との内部観測が拡散

⚠️ 公式発表ではない、慎重に受け止める声も

価格優位性の観測

約
2~3倍
安い

(Mythos級との比較)

注目の反響 (X)

2,000 超
likes

※ リーク情報のため未確定です

本日のトピック一覧

| | |
|--|---|
| <p>1 🔍 OpenAI Codex「Sites」+ ロール別プラグイン6種 — Codexが全職種の業務エージェントへ</p> | <p>依頼・指示 → Codex (Sites) → [営業, マーケ, 開発, 法務, 経理, サポート]</p> <p>ロール別プラグイン 6種</p> |
| <p>2 🔍 Anthropic、Project Glasswing を拡大 — Claude Mythos Preview を約150機関へ追加開放</p> | <p>Anthropic AI → Project Glasswing + Claude Mythos Preview → [約150機関へ追加開放]</p> |
| <p>3 🔍 OpenAI frontier models と Codex が AWS Bedrock で一般提供 (GA) 開始</p> | <p>OpenAI frontier models + Codex → AWS Bedrock → [企業, スタートアップ, 公共機関]</p> <p>一般提供 (GA) 開始</p> |
| <p>4 🔍 Google: NotebookLM モバイルで資料作成可能に + Co-Scientist を個人研究者へ開放</p> | <p>NotebookLM モバイルで資料作成可能に + Co-Scientist 個人研究者へ開放 → [リサーチ → アイデア創出 → 分析・考察 → 成果まとめ]</p> |
| <p>5 🔍 Cursor「優れたクラウドエージェント体験は、ローカルagentをサーバに移すだけではない」</p> | <p>よくある誤解 (Before): ローカル agent → サーバへ移すだけ → 体験は大きく改善しない</p> <p>正しいアプローチ (After): クラウドに最適化したアーキテクチャ設計 + 状態管理・永続性の強化 + セキュリティと権限の最適化 + スケーラビリティと観測性の向上 → 優れたクラウドエージェント体験を実現</p> |
| <p>6 🏷️ 9割が知らないChatGPTの検索術 — Pulse / GPT-5.5 / shopping research でリサーチを丸投げ</p> | <p>質問・テーマを入力 → Pulse (最新情報を自動収集) → GPT-5.5 (要約・分析・比較) → shopping research (商品リサーチ・比較検討) → レポート化 (おすすめ提案 意思決定を支援)</p> |
| <p>7 🏷️ GPT-5.6 は「Mythos級を2~3倍安く」? — 今週リリース説のリーク (未確定)</p> | <p>GPT-5.6 → Mythos級を2~3倍安く → 今週リリース説 → 未確定 (リーク情報)</p> |

出典サマリ:

